



## 害獣駆除について！

### ——カラス被害ありませんか？——

カラスは10月頃から頻繁に目にするようになります。これは山に餌が無くなり、また子育てを終えたカラスが幼鳥を引き連れ里に下りてくる時期と重なるからです。カラスは畜産農家にとって、ラップサイレージに穴を開けたり、飼槽の餌を食べたり、またその中に糞をするなどの行動で伝染病を媒介するなど、多くの被害をもたらす原因となっています。城南家畜保健衛生所では、管内の肥育農場でカラス捕獲のための捕獲わな（トラップ）を作成しました。なお、捕獲実施に当たっては、捕獲に必要な許可手続きを行うことが義務づけられていますので併せて紹介します。

#### カラスの一般的特徴

日本には留鳥としてハシボソガラス・ハシブトガラスがおり、冬季、大陸から飛来するミヤマガラスを加え3種類が確認できます。とりわけハシブトガラスは全長約56cmと、ひときは大きく、雑食性で最近都会で多く見られるようになりました。

#### 《カラスの生態》

繁殖は、3月～7月頃、鉄塔や高い木の上に卵を3～5個産みますが、ふ化するのは3羽程です。寿命は区々ですが、長いもので20年という記録があります。カラスは卵を産むのに3年かかります。移動範囲は半径約5kmで、群れで行動するものが多いようです。

カラスは頭が良いことが知られています。テレビコマーシャルでクルミの実を車に踏ませようとするシーンを覚えている方も多いと思います。カラスの脳は体の比から見ると、鳥類の中ではとても大きく、重さも10g以上あり、鶏の約3gに比べてもはるかに大きいことがわかります。また脳の神経細胞の数もニワトリの3千万個に比べ、ハシブトガラスは2億3千万個と桁違いに多いことから知能の高さも伺えます。

#### 捕獲ワナ（トラップ）をつくる

トラップはいろいろな形や、方法があります。農場でも多く群れるような堆肥舎の側に設置すると良いでしょう。設置は、地盤を水平にする必要がありますので今回、ショベルカーを使って整地しています。大きさは縦・横・高さがほぼ3mに設定してあります。鳥は日ごろ大空を飛んでいるのでトラップは出来るだけ大きいものが有効です。市街地で捕獲場所が確保できない場合での捕獲が失敗に終わることが多いのはこのためと思われます。



枠組みが出来たら後は簡単、背板を貼り付けて行きます。この時背板と背板の幅は5cmを超えてはいけません。

網は上部に張り、下は背板を貼ることで、撒き餌が上からのみ見えるようにします。

重要なポイントの“仕掛け”は屋根の部分で、30cmの幅で設置された4本の角材部分にあります。(垂直に垂らした長さ35cmの番線が10cm間隔で取り付けであり、ウナギ籠の要領で、入れたカラスは抜け出すことが出来ない様になっている。)



実際カラスは用心深いので中に入るのに約1か月は掛かります、それまでの餌は仕掛けの横の背板を敷き詰めその上に置くようにします。背板を敷き詰めることで“仕掛け”以外の上空から、後に、真下に置く餌が見えないようにする仕組みになっています。単純ですが、カラスの警戒心を緩和する意味で完成したからといって直ぐ中に餌を蒔くのは良くない様です。

ポイント部分



トラップ作成に要した経費

- ・背板：5千円
- ・角材（7cm）4m×10本：5千円
- ・番線（10号）：1千円
- ・金網（経5cm）：2千円
- ・釘、プラスチック版（捕獲等指示書用）：2千円

合計：1万5千円

\*：許可証の申請

- 1) 鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等許可申請書
- 2) 従事者証交付申請書 3) 捕獲する場所の見取り図 4) 捕獲ワナの設計図 を提出します。

なお、従事者は狩猟免許を取得し、免許を有する者でないとはいけません。また、許可期間は一月となっておりますので気をつけてください。詳しいことは最寄りの役場にお尋ね下さい。

被許可者名 (従事者名)	[REDACTED]
被許可者住所 (従事者住所)	[REDACTED]
許可者名	[REDACTED]
許可の有効期間	平成20年9月1日～20年9月30日
許可証の番号	第 4 号
捕獲しようとする鳥獣の種類	カラス

HPA I（高病原性鳥インフルエンザ）が問題になっていますが、ネズミや今回紹介したカラスなどの野鳥は感染症を拡大する要因として重要です、衛生対策においても、これらの害獣の侵入を許さないことが今後の畜産経営に大きな影響を与えると言えるでしょう。

熊本県城南家畜保健衛生所

電話 0966-22-3814

熊本県城南地区家畜自衛防疫促進協議会

電話 0966-28-3234